

RI 2780 地区 茅ヶ崎ロータリークラブ週報

1960年8月10日創立

2016~2017年度

第57代会長 清水 賢一

第57代幹事 大箭 剛久



人類に
奉仕する
ロータリー

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2017年6月29日(木) 第2765回例会 天候:晴れ 司会:中山富貴子副幹事 No. 42

***茅ヶ崎RC会報は当クラブホームページ [http://www.chigasaki-rc.com] からご覧頂けます

≡本日の例会行事≡

- ◇歌唱 「我等の生業」「覇気あれ我がクラブ」
- ◇会長挨拶
- ◇幹事報告
- ◇委員会報告 国際奉仕 他
- ◇卓話 「年間報告」 清水賢一会長・大箭剛久幹事

スマイル報告 加瀬義明会員

清水賢一君 & 大箭剛久君 本年度最終例会です。一年間「無事に」かどうかわかりませんが、どうにか締め括りまで辿り着きました。一年間ありがとうございました。

小澤耕一君 清水会長・大箭幹事・中山副幹事、一年間御苦労様でした。

池上 賢君 清水会長・大箭幹事、1年間御苦労様でした。楽しく、思い出に残る年度でした。

伊藤留治君 清水会長・大箭幹事、1年間お疲れ様でした。理事・役員の皆様ありがとうございました。

加藤 寛君 清水会長・大箭幹事、一年間御苦労様でした。

程島利通君 1年間ご協力頂き有難うございました。

大森久巳男君 清水会長・大箭幹事、一年間大変おつかれさまでした。感謝、感謝！

河本啓伸君 会長・幹事はじめ理事・役員の方皆さん、1年間お疲れ様。終りが近づくと、もっとやりたい気持ちになるものですが、引き際も大切です。週報、IM等の記録のお手伝い頂いた方々、ご協力ありがとうございました。

徳舛幸文君 本日は新人勉強会、ありがとうございました。質問出来ない程勉強不足。質問出来る程度の勉強を心掛けます。

木城基次君 梅雨で天候の変化が大きいです、皆様お体ご自愛下さい。

水嶋 聡君 清水会長をはじめ、幹事・理事の皆様おつかれさまでした。1年間ありがとうございました。そして、皆様に幸あれ！

橋本正一君 ロータリー入会丸1年となりましたが、まだまだ慣れません。でも、がんばります。

成田栄二君 会長・幹事、一年間お疲れ様でした。

古知屋光洋君 清水会長・大箭幹事、1年間ご苦労さまでした。

小林 亨君 清水会長・大箭幹事、1年間ありがとうございました。また、理事の方々お世話になりました。

横山 貢君 清水会長・大箭幹事、一年間おつかれ様でした。7月からは皆様、色々とお世話になります。

杉田祐一君 清水会長・大箭幹事、1年間ありがとうございました！

小澤雅彦君 ロータリー年度最終例会ですね。会長・幹事、幹部の皆様ありがとうございました。そこで一句。梅雨空も心は晴れやか ロータリアン。次年度はソングリーダーがんばります！

木村信一君 清水さん、大箭さん、中山さん、ありがとうございました。

北村公子君 清水会長・加藤副会長・大箭幹事・中山副幹事、皆様大変お世話になりました。一年間お疲れ様でした。これからもよろしくお願い致します。

岩澤淑江君 会長・副会長・幹事の方々、一年間おつかれさまでした。リズム感ゼロの私がソングリーダーで皆様には大変・大変ご迷惑をおかけしました。来年度はスマイルでつままないように努力します。

中山富貴子君 皆様ごきげんよう。ようやくマイクを持つふるえる手になれた頃、一年間がすぎました。副幹事としての仕事、つたないマイク使いを皆様大目に見て頂きまして、本当にありがとうございました。

大竹孝一君 清水会長、今日で最後ですね。例会のたび季節の小話を交えての会長挨拶、楽しかったです。一年間お疲れ様でした。

吉田恵子君 清水会長・大箭幹事、役員の皆様、一年間大変お世話になり、ありがとうございました。

後藤三紀君 清水会長、1年間おつかれさまでした。

出口敬純君 清水会長・大箭幹事、一年間お疲れ様でした。

富田桂司君 清水会長・大箭幹事、その他理事の方皆さん、一年間お疲れ様でございました。最後のスマイル読み上げは、残念ながら夏かぜで加瀬さんをお願い致しました。一年間、ご協力ありがとうございました。

斉藤信夫君 一年間会長・幹事さんにお世話になりました。

伊藤和明君 はじめての夜例会、楽しみです。研修会、先生ありがとうございました。会長、お疲れ様でした。

加瀬義明君 清水会長・大箭幹事、1年間お疲れ様でした。私、次年度は親睦委員長を務めさせていただきます。委員の皆様、どうぞご協力をお願い致します。

[本日、30件 38,000円です]

◎出席報告 木城基次会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
6/29	2765	50	44	34	1	9	79.55%	
6/15	2763	49	41+4	27	9+2	7	80.0%	84.44%

卓話「年間報告」 大箭剛久幹事

私事ですが、自社の社内体制が大きく変わったり、昨年11月に父が他界するなど、私にとっては激動の一年でした。正直、ロータリーに参加している場合ではないと思うこともありましたが、そんな時、以前読ませて頂いた茅ヶ崎ロータリークラブの50周年記念誌の座談会のページに載っていた伊藤留治会員（54年間皆出席）の言葉を思い出しながら、今日までやって来たというところです。

<茅ヶ崎ロータリークラブ50周年記念誌「座談会」より伊藤留治会員の言葉>

（前略）... この出席率をとりましても、あの頃決して暇だったからこういう数字が出たんじゃないんですよ。一番私が厳しかったことは、分区代理をお受けしたときですが、ロータリーでは「ノー」と言うようになっていてお受けしたんですが、その途中で山本銀三さんが亡くなられて、突然私が商工会議所の会頭に指名されたのです。分区代理と商工会議所会頭、その時くらいいつい事はなくて、会頭の職務が32もあり、ロータリーはガバナーの都合で全部日程が決められる訳です。それで欠席は出来ないって、じゃあ誰かに「副」をやってもらえないかと言ったら「伊藤さん、分区代理っていうんだよ、代理に代理はつかないよ」って言われましてね。それから1年が私にとって非常に厳しい年でした。私自身にとっても昔からの醤油醸造業から大型店「イトヨーカドー」に転換する時代でもありましたので、大変な時期でそれこそロータリーに出席するどころじゃなかったんですけど、何しろこれだけは続けてゆきたいという気持ちでやってきました。（後略）

さて、この1年の活動を振り返りますと、会長方針に「社会のニーズに取り組み、会員の知識、経験を生かし奉仕の熱意を全員で高める」という文言がありますが、社会奉仕事業につきましては浜降祭後の海岸清掃、消防本部へのAEDデモ機の寄贈、茅ヶ崎南口駅前の植栽事業と、いろいろな事業を実行できたと思います。また、職業奉仕事業と致しましては、1月に米山梅吉記念館を訪問して梅吉翁の人となりに触れてきました。3月と6月には職業体験会として、大竹農園さんのご協力で農業体験をさせていただきました。国際奉仕では、9月に姉妹クラブでは台北西北クラブを訪問し、その際、玉蘭荘にも訪問しました。各委員会に活発に取り組んで頂いて、様々な奉仕事業を行うことが出来ました。

また、「57年のクラブの歴史と伝統に則ってロータリアンとしての自覚を認識し」というくだりもあります。私自身が幹事就任時によりやく入会3年、会員の半数以上が入会3年未満ということもあり、自分では「伝統と新しい事態の融合」を意識してまいりました。新しい人たちが当クラブの例会のあり方など来し方を理解し、継承してゆくためには、親睦を通じた相互理解が大切なのではないかと考えていました。その親睦活動として、12月のクリスマス会、5月の親睦家族旅行の2大イベントとも家族の皆さんにも大勢参加して頂き、成功裡に終えることが出来ました。

一方で、伝統と新しい時代の融合について大きな壁となる問題もありました。2016年4月の規定審議会の決議事項のことです。週一回の例会の例外を認め、月に2回以上開催すればよい、ということになりました。この決議はこれまでのロータリークラブのあり方を根底から揺るがすかのような、大きな衝撃をもって受け止められ、各クラブでも議論されてきました。当クラブでも細則検討委員会を設けて、最終的には例会の開催日程を維持してゆくことで落ち着きました。しかしながら、地区内でも例会のあり方を見直す動きもありますので、そうした

動向も見ながら、今後も議論することが必要かと思えます。

今年度はIMのホストクラブを受け持つこととなりました。テーマとして掲げた「ポリオ撲滅」ですが、ロータリー積年の大事業の達成にはまだまだ問題が山積みだということを実感させられたようでした。私自身はパキスタン大使館との折衝役を仰せつかりまして、たいへん勉強になりました。事前準備・事後処理もかなり大変だということがわかりました。

今年度のトピックとして、青少年交換学生のエベリアを受け入れたということもありました。8月の来日が決まっている中、なかなかホストファミリーが決まらない状態が続きましたが、6月に古知屋会員のご紹介で城田さんご夫妻に引き受けて頂くことが出来、その後大森会員のご子息、小澤雅彦会員のお宅で過ごさせてもらい、現在は我が家で残り少ない留学生生活を楽しんでます。まじめで明るく、フレンドリーな性格なので、皆に可愛がられています。カウンセラーの半田会員には大変お世話になりました。

青少年交換事業につきましては、エベリアの受け入れに携わったこともあり、私自身は有意義な事業だと思いますが、派遣される学生の資質やホストファミリーを確保する大変さなどから、見直そうという意見も出ています。次年度は地区の青少年交換委員になることになっていまして、私としては受け入れクラブの負担を軽減しながら、何とかこの事業を続けていけるよう協力出来ればと考えています。

最後になりますが、昭和30年代から50年代に、うちの会社は多田造園さんのところに間借りして、金物の小売りをしていました。当時の恩返しを少しでも思い、清水会長年度を過ごしてまいりました。こうして一年間をどうにかやってこられたのも、清水会長、事務局の中澤さん、会員の皆様のご助力の賜物です。一年間ありがとうございました。

「年間報告」 清水賢一会長

私、ガサツに見えるかもしれませんが、事を進めるに当たっては結構慎重でして。一番最初に考えたのは「何のために、誰のためにやるんですか」ということでした。私の前の年度は創立55周年であり、田中ガバナーを輩出して地区大会もあり、大森会長はじめ会員の皆さんもたいへん忙しい一年でした。なので、私の年度では会長・幹事だけでなく、皆さんを慰労する一年にしよう。そのためには出来るだけ家族を巻き込んだ事業をやるのがいいのではないかと考えました。

前年までのやり方をただ継承するだけでなく、何か新しい視点を取り入れたらどうかと。同じ事業をやるにしても、やり方・目先を変えて面白くやれればと思いました。会長・幹事慰労会も、会長・幹事だけでなく、田中ガバナーと皆さんも一緒に慰労しよう。そのためには泊まりでのんびりやろうよ、という考えになりました。クリスマス会も出来るだけ家族に参加してもらおうよ、親睦委員会にも年度当初から働きかけてきました。お陰様で当日は100人近くの方が集まってくれました。なるべく負担を軽くしながら楽しめるようにしたい、という考え方でした。親睦家族会でも、クラシックを聴くという新しい試みをやってみました。

振り返りますと、この一年間、自分のやりたいような形でいろんな事業をやってしまったかなあと感じます。一年間、本当にありがとうございました。



会長・幹事ご両名、お疲れ様でした。少しゆっくりして下さい